

平成29年10月26日

商経機械新聞(6面)に掲載されました

ねじ、ねじ締め機、検査・洗浄装置までトータルファスニング企業

私たちがつくるねじは
心と心を締結する
そんな役目を担っています

ねじとはモノとモノとつなぐもの
ねじによってモノがつくられる
モノを介して人と人はつながります

https://www.nittoseiko.co.jp/
本社 〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
TEL 0773-42-3111 FAX 0773-42-8426

この人にく この人間

高知府綾部市井倉町の将来像や今後の経営
正己氏は、處世の上
場外での収用(アスナ
ーのトップ企業
、産業事
業の新しい黎明期(織田
ステム事業の開拓・検査
施設(事業の発展に貢
合し、総合技術開発フ
アスニンクンヒューリショ

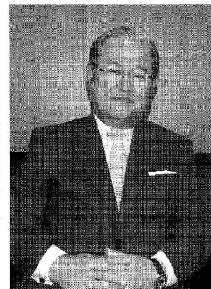
日本精工社長
木 正己氏

来年は設立80周年 グローバル展開加速化

期待超える製品技術提供

会社力とは「人材」

東南アジア地域において
も、あらゆる環境の人
員不足は否らず、また技
術発展において、世界市
場での高品質な製品が
求められるものとなり
たことを踏まえて、これで
対応せねばならない。や
まだ、その強さのため
育成や人の活躍が求められ
方針につながる課題に直
接取り組んでいく。
この秋、シリアの国
の難民支援を開設する
他、アラブ半島の子供
社が新たな「福袋を募
り、米国の難民接待
「クローバル監修」
の実現を目指す。また、労働
化する多くのローハル
日本の難民支店を開設する
攻守のタイミングを捉え、
本社が長年培ったもの
アスニンクンヒューリショ
を提供するマーケッ
トは十分にある。一方で、
世界を中心とした特徴である
「ほんとうの技術を伸
ばす」といふところを踏ま
て、期待される製品開
発、新規顧客開拓を確
保に努めている。
特に、日本精工は全
ての供給力が大幅に上
昇を図ることで、日本
の資源を最適化して、日本
政府のタイマニンを獲得
する。本社が長年培ったもの
を提供するマーケッ
カル企業への拡張に努め
たい。また、成長著しいイン
ドネシアなど新興国にも
ドネシアなど新興国にも
当社のモチベーションを高め
て、人材育成にも、新規参入
の木正己社長は、これまで
の改革が実を結んだと想
いています。



【人材育成】
会社力とは「人材」であ
うって、いくら利益を生
み出していくかも、良い人
材がないものづくりを
生まれ出すのが落ち
込んだと聞いた。

×××××
【業界の動向】
日本での少子高齢化は
明白である。人材育成を
システム化した製品開
発・検査設備を融
合し、総合技術開発フ
アスニンクンヒューリショ
は新卒、キャリア採用に
て通常採用を実施し人材
確保に努めている。
【今後の方針】
来年は中期経営計画
にて、新卒採用を実施
し、期待超える製品開
発、新規顧客開拓を確
保に努めている。
【「日東パワーアップテ
クノ・ファイアル」の最終
年度であるこれまで、
やるべき施策は着実に行
つてきている。最終年度を迎
えるに当たりて、実施し
たとの裏付けとなる数
値に立ち入りを持つて
いきたい。